



2025年1月30日

各 位

会 社 名 太洋テクノレックス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 細 江 正 大
(コード番号: 6663 東証スタンダード)

問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 経 営 管 理 部 長 園 部 直 孝
電 話 0 7 3 - 4 3 1 - 6 3 1 1

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年1月30日に当社「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において開示した2024年12月期(2023年12月21日～2024年12月20日)の業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年12月期通期連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	親会社株主に 帰属する 当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	3,994	44	39	22	3.78
今 回 修 正 予 想 (B)	3,519	△54	△47	△79	△13.35
増 減 額 (B - A)	△474	△98	△87	△102	—
増 減 率 (%)	△11.9	—	—	—	—
(参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 3 年 1 2 月 期)	3,411	△141	△108	△126	△21.28

2. 修正の理由

通期連結業績予想数値については、パワーデバイスに使用されるセラミックス基板向け外観検査機及びスマートフォン等に使用される一般基板向け通電検査機の受注が増加した影響により、テストシステム事業の販売は当初予想を上回ったものの、回復を見込んでいたエレクトロニクス業界における電子部品の在庫調整が長期化している等の影響により、電子基板事業においてFPC一般試作製品の販売及び産機システム事業においてロボット・FA機器の販売が伸び悩んだことから、売上高は当初予想を下回る見込みであります。

損益については、テストシステム事業において売上高が当初予想を上回ったこと及び利益率の高い製品が販売に至ったこと並びに鏡面研磨機事業において売上総利益率が想定を上回ったことによる影響はあったものの、電子基板事業及び産機システム事業において売上高が当初予想を下回ったことによる影響から、営業損益、経常損益及び親会社株主に帰属する当期純損益が当初予想を下回る見込みであります。

3. 2024年12月期配当予想

期末配当金については、2024年1月30日付当社「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」からの変更はなく、期末に普通配当として1株当たり3円00銭の配当(年間配当金3円00銭)を行う予定であります。

※本業績予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上